

## 取扱説明書

このたびは三菱照明制御器をお買い上げいただきありがとうございました。

この取扱説明書は三菱照明制御器「人感センサ子機」「人感センサ子機(高天井用)」の取扱いについて記載しております。よくお読みのうえ、正しくお使いください。

- 据付工事は、「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確実に行ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
- お使いになる方は、いつでも見られる所に保管し、移設・修理の時は工事される方に、またお使いになる方が変わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しください。
- 本機単体でのご使用はできません。適合する親機(別売)と組み合わせてご使用ください。

### 1 安全のために必ず守ること

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を **⚠ 注意** **⚠ 警告** の表示で区分して説明しています。表示の意味は表中で説明しています。

<b>⚠ 警告</b> 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結びつくもの。	
改造、修理は絶対しない。 (改造したり、修理に不備があると、感電、火災等の原因になります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。)	据付けは重量に十分に耐える所に確実に行う。 (強度が不足している場合は、本機の落下により、ケガの原因になります。)
本機のすき間や穴に金属類を差し込まない。 (感電、火災等の原因になります。)	据付工事は、この取扱説明書に従い確実に行う。 (据付けに不備があると感電、火災等の原因になります。)
親機の電源を入れたまま本機のお手入れをしない。 (感電の原因になります。)	電気工事は、電気工事士の資格がある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規定」及び本説明書に従い施工する。 (電気回路容量不足や施工不備があると感電、火災等の原因になります。)
本機を布や紙など燃えやすい物で覆ったり、かぶせたりして使用しない。(火災の原因になります。)	電源線接続は <b>4</b> 取付け方法 の <b>1</b> 本体の取付けから従って確実にを行う。(接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因になります。)
据付けは、販売店または専門業者に依頼する。 (お客様自身で据付工事をされ、不備があると感電、火災等の原因になります。)	

<b>⚠ 注意</b> 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財等の損害に結びつくもの。	
端子台に<AC100V 等>の電源線を接続しない。 (感電、火災等の原因になることがあります。)	濡れた手で本体や端子台をさわらない。 (感電、故障の原因になることがあります。)
可燃性ガスの漏れる恐れのある場所へ据付ない。 (万一ガスが漏れて本機の周囲に溜まると発火の原因になることがあります。)	乾燥不十分なクロス貼り、コンクリート面には据付ない。 (絶縁不良やさびにより感電、落下の原因になることがあります。)
屋内専用です。5℃～35℃の範囲で使用するように設計してあります。(高温で使用しますと火災の原因となります。屋外や湿気、水気のある場所で使用しますと、湿気の侵入による絶縁不良、感電の原因になります。)	表示された電源電圧(定格電圧±6%以内)以外の電圧で使用しない。(間違って使用しますと火災の原因となります。)
清掃する際は、乾いたやわらかい布か、水で浸したやわらかい布をよく絞ってから拭く。	金属部分をクレンザーやたわしでみがかない。 (傷つけたり腐食の原因となります。)
	洗剤、薬品で拭いたり、殺虫剤をかけたりしない。 (破損、落下、感電の原因となります。)
平均的な寿命の目安は、使用条件、環境により異なりますが約10年です。 (定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。)	

<b>異常時の処置</b> <b>⚠ 警告</b>	煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合は、すぐに電源を切る。 (火災、感電の原因になります。) 煙が出なくなるのを確認して、お買い上げの販売店にご相談ください。
------------------------------	--

<b>⚠ お願い</b>	ラジオ、ワイヤレス方式の機器はなるべく本機から離してご使用ください。 雑音が入る場合があります
--------------	--


### 3 取付上及び取扱い上の注意事項

- 次のような点滅回数の多い場所では、ランプ・安定器の寿命が短くなりますのでご使用は避けてください。
  - ① 人の出入りの多い事務所
  - ② 人の出入りの多い通路
  - ③ エレベータホールなど
- 取付位置は他の電子機器からできるだけ離してください。ノイズによる誤動作の原因になります。
- 人感センサのレンズ部分は乾いた布でこまめに清掃し、清潔にしてください。レンズの汚れにより赤外線透過率が低下し、感度が悪くなります。
- 人感センサは赤外線(熱)を検知します。風が当たると誤動作の原因になる場合があるため、センサ周辺には、空調の吹き出し、開放窓などが来ないような位置に施工してください。
- 故障の原因になりますので強い衝撃を与えないでください。特に、人感センサのレンズは表面から突出していますので、段積みなどしないでください。レンズが変形した場合、人感センサが正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 本体には急激な温度変化を与えないでください。結露などの原因になります。
- 人感センサは赤外線の変化を検知するものであるため、人体以外の熱源が検知エリアを横切ると同様に検知します。人体と同じ程度の温度の物が移動する環境下での使用は避けてください。
- 夏場など周辺温度が体温に近い温度の場合は、感度が鈍くなる場合があります。この場合は、エアコンなどによって周囲温度を調節してください。
- 人感センサは赤外線の動きを検知しますので、検知エリア内においても長時間動作がない場合、動作が微少な場合は検知しないことがあります。
- 人感センサは電源を投入してから安定して動作するまで約1分かかります。親機電源投入直後は動作しませんのでご注意ください。
- パーテーション等の障害物がある場合は検知できません。
- 本体取り付けが斜めに傾くと検知範囲も影響しますのでご注意ください。
- 施工、および清掃の際は、親機の電源を切ってください。

### 6 保証とアフターサービス

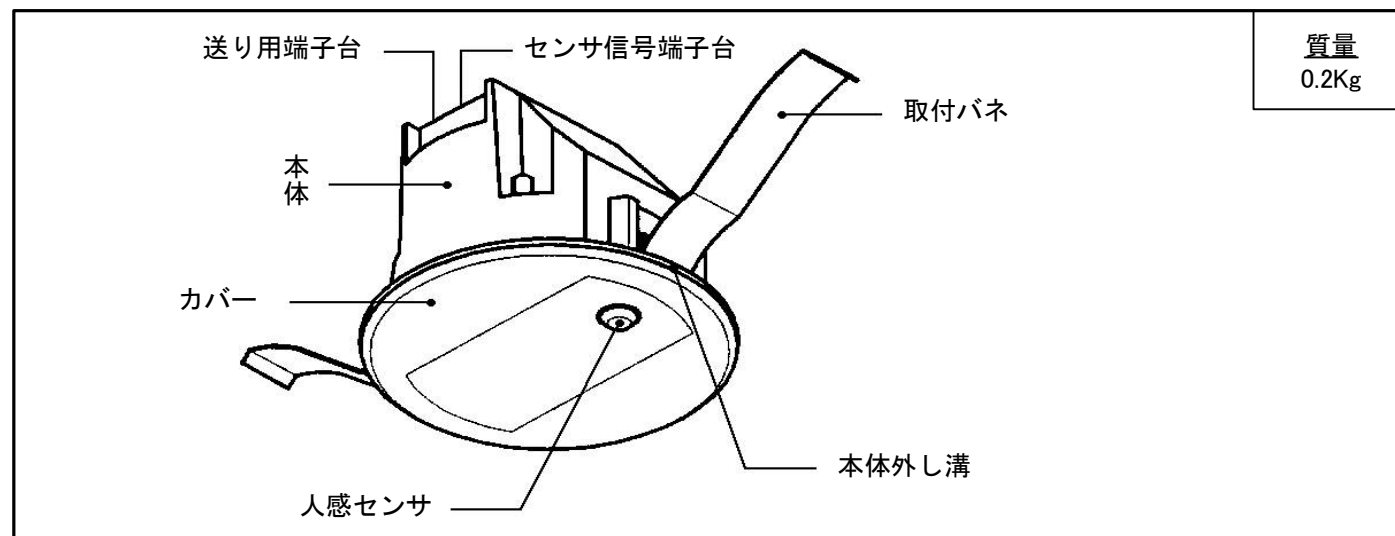
<無料修理規定>

- 保証期間内に故障して、無料修理をご依頼の場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 無償保証期間および範囲
  - 据付けた当日を含めた1年間としますが無償にて支給、修理するのは、故障した部品または当社が交換を認めたユニットに限ります。  
ただし、3項に記載する使用方法による損傷や故障については、保証期間中であっても支給、修理は有償となります。
  - 無償保証期間経過後の修理につきましては、お買い上げの販売店に相談してください。
  - 修理などのアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
  - (a)仕様範囲外で使用したことによる事故、損傷や故障の場合。
  - (b)改造した場合。
  - (c)操作方法が不備なことによる事故、損傷や故障の場合。
  - (d)火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害や異常電圧による事故、損傷や故障の場合。
  - (e)本機事故に起因した営業保証等の2次保証はいたしません。
  - (f)その他、据付け、操作調整、保守、取扱上常識となっている内容を逸脱した使用での事故、損傷や故障の場合は保証できません。
- 本製品は日本国内専用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。  
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.  
No servicing is available outside of Japan.
- この保証内容は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証内容によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

連絡先  **三菱電機株式会社**  
**三菱電機照明株式会社**

〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船2-1 4-4 0  
TEL (0467) 41-2729 (営業統轄部)  
TEL (0467) 41-2773 (品質保証部サービス課)

## 2 各部の名称



## 3 システムの構成図

### 1 適合親機

親機	本機	MS1904	MS1905
	人感センサ	MS1902	MS1903

### 2 システム構成

適合する親機の取扱説明書をごらんください。

### 3 適合電線

- 弱電流配線工事が必要です。
- 人感センサ信号線はφ0.9～φ1.2の銅単線ケーブル(CPEV)または警報用電線(AE線、OP線など)をご使用ください。ただし、シールド線のアース処理は必要ありません。
- センサ信号端子および送り用端子はφ0.9～φ1.2用速結端子を採用しています。
- 人感センサ信号線は親機より配線最遠長で80m以下としてください。
- 本体への接続時、親機および他の子機との極性を間違わないように接続してください。(誤配線しますと壊れます。)

## 4 取付け方法

### 1 本体の取り付けかた

- 天井に埋込穴(φ100±2)をあけてください。(取付前に重量に十分に耐えるよう、取付部の強度を確保してください。)

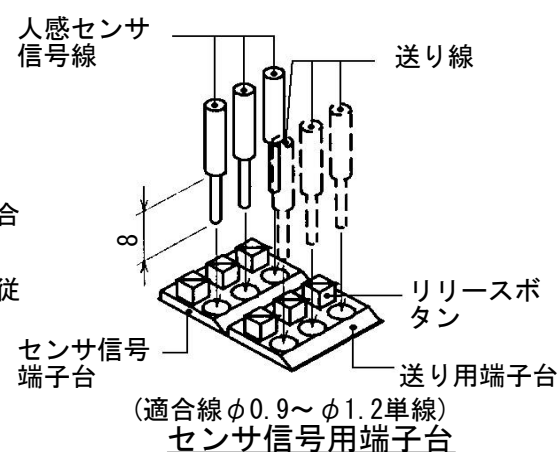
※取付可能天井厚さは 5～23mmです。

- 人感センサ信号線の被覆を表示ラベルのストリップゲージに合わせてむいてください。
- 人感センサ信号線を **4 取付け方法** の **3 接続のしかた** に従ってセンサ信号端子台の端子穴へ確実に差し込んでください。



**警告**

接続が不完全な場合は接続不良による発熱、火災、感電の原因となります。



- 人感センサ信号線は必ず時親機電源を切ってからマイナスインプライバをリリースボタンに差し込んで人感センサ信号線を引抜いてください。



**警告**

感電の原因となります。人感センサ信号線は必ず時親機の電源を切ってください。

- 他の子機に送る場合は、送り線の被覆を表示ラベルのストリップゲージに合わせてむき、送り用端子台の端子穴へ確実に差し込んでください。
  - 本体をセンサ信号用端子台側から埋込穴に挿入し、取付バネ(2ヶ所)をつぼめて、埋込穴に引っ掛け、ゆっくりと本体を押し上げ確実に取り付けてください。
- 注) 天井内のCチャンネル等に本体が当たる場合は、本体を回転して位置を調整してください。

### 2 本体の外しかた

- 本体外し溝に、マイナスインプライバを両側から差し込んでください。
- 矢印方向に引き天井と本体に隙間が生じたら、取付バネを押さえ本体を取り外してください。

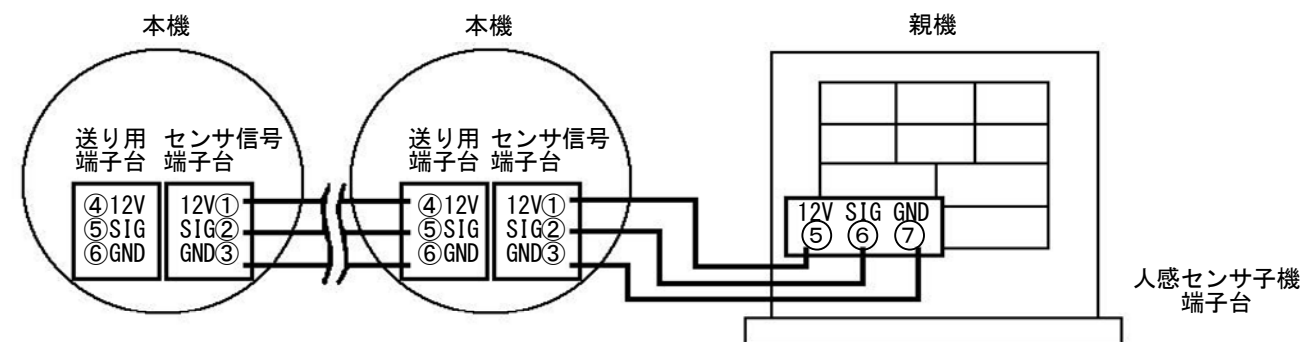
### 3 接続のしかた

人感センサ信号線には極性がありますので、必ず図のように配線してください。



**警告**

誤配線があった場合は故障の原因となります。



## 5 センサに関する注意事項

### 1 動作の説明

- 人が検知エリアに入ったとき、または人がエリア内で動くときに人の存在を検知します。

### 2 検知範囲

- MS1904
  - センサは高さ2.5mまでの円錐形の内部を検知します。高さ2mで直径約5mの範囲を検知します。
  - 人が動くときに検知できる距離は、約70cmです。
- MS1905
  - センサ直下5mまで検知できます。高さが低くなるに従って検知範囲は広くなります。

